

夜

ヤ  
よ・よる

𠄎  
𠄎

大と夕とを組み合わせた形。大は手足を広げて立つ人を

正面から見た形。夕は夕方の月の形。夜は、人のわきの

下から月が現れている形で、月が姿を現すような時間を

夜といい、「よる、よ」の意味に使われる。